

## 産官学連携プロジェクト 『大学生観光まちづくりコンテスト2017』 大分ステージ本選（成果発表会）のご案内

10 大学 10 チームの学生たちが地域活性化プランを競ってプレゼンします。

\* 日時:平成 29 年 9 月 19 日(火) 11:00~17:30(10:15 受付開始)

\* 会場:ホルトホール大分 大会議室 (大分市金池南 1-5-1)

株式会社 JTB 九州(本社:福岡市中央区 代表取締役社長:古田 和吉 以下 JTB 九州)は、主催である大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会を通じて、観光庁、文部科学省、総務省、経済産業省、国土交通省他の後援を受けて実施している産官学連携の地域活性化プロジェクト「大学生観光まちづくりコンテスト2017」大分ステージの本選となる成果発表会を、9月19日(火)に実施・運営いたします。コンテストの大分ステージ開催は今年で3回目で、ホルトホール大分 大会議室に 10 大学 10 チームの学生たちがプレゼンテーションを行い、審査・表彰されます。

本コンテストは、大学の実践的教育の場として、また同時に大学生の自由な発想から生まれるアイデアを地域活性化に活かす産官学連携の場として企画しております。応募には、単なるツアー企画ではなく、地域資源を発掘、活用し、地域が大きく活性化されるプランを条件としており、優秀なプランは、観光庁長官賞をはじめとする各賞での表彰のほか、JTB グループや協賛企業による商品化やプロジェクト化も検討されます。

大分ステージの課題対象地域は「大分県全域」です。6月の説明会のあと2か月間、大分ステージにエントリーした17大学、35チームが現地フィールドワークを行い、『1. 若者を惹き付ける「観光まちづくりプラン」、2. 訪日外国人を惹き付ける「観光まちづくりプラン」』のいずれかをテーマにプランが提出されました。

今回は、その中から選抜された10大学10チームが本選に臨みます。また、各ステージの優秀賞受賞チーム(各ステージ1チームずつ)による優秀作品発表会を、東京ビックサイトで開催される「ツーリズム EXPO ジャパン」内にて実施する予定です。

当運営協議会では、このコンテストが「観光立国」推進のための一つのモデルケースになればと考えております。つきましては、マスコミの皆様へ本選の成果発表会取材いただき、読者及び視聴者の皆様にお伝えいただければ幸いです。ご検討の程、何卒お願い申し上げます。

なお、お手数ですが、取材の際には、5頁目の返信用紙をご送信いただけますようお願いいたします。

< 本件へのお問い合わせ先 >

JTB九州 広報室 TEL:092-751-1742 担当:岩下、黒田、武井  
(平日:9時30分~17時30分)

< 一般のお客様からのお問い合わせ先 >

JTB九州 大分支店 TEL:097-534-7151 担当:上野  
(平日:9時30分~17時30分)

# 『大学生観光まちづくりコンテスト 2017』概要

【主催】 大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会（敬称略）

◎実行委員会

宮崎 里司（早稲田大学大学院 日本語教育研究科 教授）

歌代 豊（明治大学 経営学部 教授）

香取 幸一（玉川大学 観光学部 教授）

長田 進（慶應義塾大学 経済学部 教授）

◎大分ステージ運営委員会

安達美和子（別府溝部学園短期大学 食物栄養学科 特任准教授）

中山 昭則（別府大学 国際経営学部 教授）

橋本 堅次郎（日本文理大学 経営経済学部 教授）

姫野 由香（大分大学 工学部 助教授）

牧田 正裕（立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 教授）

宮野 幸岳（大分県立芸術文化短期大学 国際総合学科 講師）

◎北陸ステージ運営委員会

長尾 治明（富山国際大学 現代社会学部 教授）

高山 純一（金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系長・学類長 教授）

江川 誠一（福井県立大学 地域経済研究所 講師）

村上 雅巳（跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 准教授）

◎多摩川ステージ運営委員会

知花 武佳（東京大学大学院 工学系研究科 准教授）

堀 繁（東京大学 アジア生物資源環境研究センター センター長）

◎インフラツーリズムステージ運営委員会

毛谷村 英治（立教大学 観光学部 教授）

吉川 弘道（東京都市大学 工学部 教授）

【運営協議会事務局】

株式会社 JTB 総合研究所／株式会社三菱総合研究所

※事務局窓口 株式会社Jプロデュース

【特別協力】

大分県、北陸経済連合会、北陸イメージアップ推進会議、公益財団法人河川財団

【協力】

公益社団法人ツーリズムおおいた、国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所

【後援】

関係省庁：観光庁、文部科学省、総務省、経済産業省、国土交通省

関係団体：日本観光振興協会、日本旅行業協会、インフラツーリズム推進会議、とやま観光推進機構、

石川県観光連盟、福井県観光連盟、北陸広域観光推進協議会

【協賛】

大分銀行、株式会社日本経済新聞社、アソビュー株式会社

【運営】

株式会社 JTB 九州、株式会社 JTB 中部、株式会社 JTB 関東

【ホームページURL】

<http://gaku-machi.jp/>

【テーマ】1)、2)のいずれかを選択

- 1) 若者を惹き付ける「観光まちづくりプラン」
- 2) 訪日外国人を惹き付ける「観光まちづくりプラン」

【審査基準】

項目	観点
① 新規性・創造性	これまでに実用化(商品化)されていない資源を発掘活用しているか。 独自のアイデアで、未来を創造するような、ワクワクするプランであるか。
② 効果	集客力はあるか。現地の活性化や雇用に貢献するか。
③ 実現可能性	提案内容が実現可能なものか。
④ フィールドワーク	フィールドワークを元に、地域の課題を明確に分析し、論理的に企画を構成しているか。

【表彰】

表彰対象	副賞
観光庁長官賞	JTB 旅行券 10 万円分
大分県知事賞	商品券(3 万円分)
ツーリズムおおいた会長賞	商品券(3 万円分)
JTB クリエイティブ賞	商品券(2 万円分)
アソビュー賞	アソビュー及び JTB にて、観光プロジェクトの企画・開発の就業体験
パフォーマンス賞	地域産品
ポスターセッション優秀賞	地域産品

- 優秀なプランを JTB グループが地域企業・自治体等と商品化を検討
- 優秀なチームには企業等での特別ワークショップなど検討
- 各ステージ優秀賞受賞チームによる優秀作品発表会実施予定

# 大分ステージ本選(成果発表会) 開催概要

開催日時: 平成 29 年 9 月 19 日(火)

- ◆11:00 開 会
- ◆11:25～12:25 本選発表 4 チーム
- ◆13:30～15:00 本選発表 6 チーム
- ◆15:20～16:10 ポスターセッション
- ◆16:40～17:30 表彰式
- ◆17:50～18:50 懇親会

会 場: ホルトホール大分 大会議室 (大分市金池南 1-5-1)  
※懇親会は同会場の小ホールで開催予定

審 査 員: 阿部 雄介(国土交通省 九州運輸局 観光部 観光部長)  
岡本 天津男(大分県 観光・地域局 局長)  
荒川 孝二(公益社団法人ツーリズムおおいた 専務理事兼事務局長)  
山田 彩佳(アソビュー株式会社 ソリューションセールス本部 ビジネスディベロップメント部)  
渦古 隆(JTB 九州大分支店 支店長)  
菅原 章文(株式会社三菱総合研究所 プラチナ社会センター チーフプロジェクトマネージャー)  
(敬称略)

一般観覧: 自由(お席には限りがあります)

## 本選発表チーム:大学名/チーム名『プラン名』 <大学名 50 音順>

- ・跡見学園女子大学/村上ゼミ 大分 with びいー 『濃い来い臼杵～人と海と出逢える町～』
- ・大分県立芸術文化短期大学/こでなみん『It Is possible to "take".』
- ・大分大学/ぷりんせす lab『国東×文化 ～アートいう間にシチトウイ!～』
- ・大阪観光大学/百武ゼミチーム虹橋『インバウンド観光客どんとこい! 六郷満山、国東おせつたい』
- ・九州産業大学/チームむろろん『USUKI の魅力を世界に発信!!』
- ・産業能率大学/JBM『島と島を繋ぐ旅 「大分リゾートホッピング」』
- ・日本文理大学/今西ゼミ1  
『豊後 DEN 説 2nd Generation ～みんなで作るフォトコンテストプログラム in 豊後大野～』
- ・広島大学/広島大学鈴木ゼミ『味わいの街、大分』
- ・安田女子大学/5羽のめじろん  
『ひととまちが育みあい、アートと温泉が爆発する近未来アップデート都市「別府」』
- ・立命館アジア太平洋大学/チームべっぷ  
『おもてなし大学 in Beppu』